

農地利用最適化推進委員の公募状況 定数12人(中村、大野、飯豊、八幡、各2人 日立木、磯部、山上、玉野、各1人)

1.応募する者の数 0人

2.推薦を受ける者の数 12人

○推薦を受ける者(団体推薦)

受付番号	ふりがな氏名 (年齢 性別)	職業	経歴		農業経営の状況		推薦地区	推薦の有無	農業委員への応募	他の地区への応募	抱負	推薦者		推薦の理由
			年月日	職	営農類型	主要作目						名称	代表者の職・氏名	
1	佐藤 辰雄 (71歳 男)	農業	昭和46年～昭和53年 昭和48年 平成20年4月～現在 平成22年4月～現在 平成24年4月～現在 平成30年7月～現在	福島地方検察庁(検察事務官) 就農 成田水利組合長 成田生産組合長 相馬地方農業共済組合共済部長 相馬市農地利用最適化推進委員	水稲 米 200 50 2.5	八幡	—	—	私は農業従事者の高齢化に伴う担い手不足、さらに後継者がいても引継ぎができていない課題を解決するため、農地利用最適化推進委員を2期約6年で取り組んだ経験を活かして、この課題の解決に尽力したい。	八幡地区支部長会 会長 佐藤 保彦	農業生産の協業を図ることにより各支部組合員共同の利益を増進する。	150人/相馬市八幡地区に在住し農地を有する者	被推薦人は農地利用最適化推進委員として長年勤め、農業も長年にわたり積極的に展開され、地域の信頼を得ている。長年の経験を生かし農地集積集約化や耕作放棄地の未然防止、解消等 農業委員会業務に貢献しており推薦します。	
2	渡部 一義 (73歳 男)	農業	昭和44年4月 平成24年～平成28年4月 平成30年7月～現在 令和元年～現在	就農 ふくしま未来農業協同組合監事 相馬市農地利用最適化推進委員 中野地区環境保全会会計	水稲 花き 米、ストレッチア 草花、花木 300 55 2	中村	—	—	私は農地利用最適化の推進を進めるため、農地利用最適化推進委員2期約6年で取り組んだ経験を活かして、今後の相馬市の農業の発展に貢献したい。	中野地区環境保全会 代表 大橋 一照	地域の農業、その他の活動を促進、発展させ、農家・農村の利益の増進を図る取り組みを行っている。	37人/相馬市内に在住し、農業者、農業者以外の人たちで構成	被推薦人は、認定農業者として、特にハウス、花の栽培等を長年に渡り精力的に行っており、地域の信頼もあり、農地集積集約化や耕作放棄地の未然防止解消に努力しており、農業委員会業務に貢献できると考え農地利用最適化推進委員として推薦します。	
3	佐藤 吉美 (58歳 男)	農業	平成23年5月 平成26年4月～現在 令和4年4月～現在	就農 牛安沢水利組合長 ふくしま未来農業協同組合生産組合台町支部長	水稲 露地野菜 米、ねぎ 300 13 1	八幡	—	—	私は13年間農業に従事し、牛安沢水利組合長、ふくしま未来農業協同組合台町支部長を務め、地域農業の振興に寄与してきた。その経験を活かし、推進委員として農地の集積・集約化を推進し、相馬市農業の発展に貢献したい。	八幡地区支部長会 会長 佐藤 保彦	農業生産の協業を図ることにより各支部組合員共同の利益を増進する。	150人/相馬市八幡地区に在住し、農地を有する者	被推薦人は農業を長年に渡り精力的に展開され、これまでの役職歴、農業経験等から地域の信頼を受けている。また、地域の農家からの人望も厚く、農地の集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等の農業委員会業務に貢献できると考えるため、推薦します。	
4	菅野 伸治 (67歳 男)	農業	昭和50年 平成26年4月～現在 平成30年4月～現在 令和2年4月～現在 令和4年4月～現在	就農 多面的機能支払保全会副会長 山上第7区長 中山間地地域直接支払交付副会長 蟹這堰水利組合副組合長	水稲 米 250 48 1.83	山上	—	—	私は農家の高齢化に伴い離農していく人が多い中、今まで48年間の経験を活かし農地利用最適化推進委員として相馬市の農業の発展に貢献したい。	山上生産組合支部長会 会長 小田原 正一	山上地区内での農業者が構成する組織。	100人/相馬市山上地区に在住する農業従事者	被推薦人は多面的機能支払保全会副会長等を歴任し、現在も多くの団体の役員として活動しており、指導力を活かし、相馬の農業発展に関して最適の人物であると考えため推薦します。	
5	桑折 好行 (75歳 男)	農業	昭和45年 平成21年4月～現在 平成26年4月～平成30年3月 平成17年7月～平成30年7月 平成30年7月～現在	就農 日立木第1区農地水環境保全会副会長 日立木第1区行政区長 相馬市農業委員 相馬市農地利用最適化推進委員	水稲 露地野菜 米 かぼちゃ 150 53 3	日立木	—	—	私は遊休農地の解消に努め、農地の集約化に努める。	ふくしま未来農業協同組合相馬中村総合支店支部長会 日立木支部 支部長 堀 正志	農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。	13人/相馬市に在住し、農地を有する者	被推薦人は認定農業者として稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまでの役職歴、農業経験等から地域の信頼を得ている。また、地域の担い手農家からの人望も厚く、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。	
6	大和田 義一 (68歳 男)	農業	昭和48年 平成28年～現在 平成30年～現在 平成30年7月～現在	就農 堂ヶ平水利組合長 黒木生産組合長 相馬市農地利用最適化推進委員	水稲 米 200 50 5	大野	—	—	私は与えられた業務は、頑張って遂行するようにしたい。	大野黒木生産組合支部長会 会長 新開 忠幸	農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。	250人/相馬市に在住し農地を有する者	被推薦人は長年黒木地区の支部長又、大野黒木地区の会計係を歴任しており、且つ地区の環境保全会の会長も歴任しており、地域の信頼も厚い。このようなことから推薦いたします。	
7	島 信文 (60歳 男)	農業会社員	昭和58年4月 平成25年～現在 平成30年7月～現在 平成30年7月～現在	就農 農業共済組合損害評価会委員 相馬市農地利用最適化推進委員 東玉野地区農地・水・環境保全会会計	水稲 米 180 40 3	玉野	—	—	私は農地利用最適化推進委員の2期の経験を活かして 相馬市農業の発展に貢献したい。	相馬中村総合支店支部長会玉野支部会 会長 鈴木 勝雄	農業生産の協業を図ることにより組合の利益を増進する。	96人/相馬市に在住し、農地を有する者	被推薦人は長年に渡り稲作を行い、地域の農業振興に尽力をしています。東玉野地区農地・水・環境保全会会計などの役職経験もあり、人望があることから、農地利用最適化推進委員として力を発揮できる人材であると考え推薦します。	

○推薦を受ける者(団体推薦)

受付番号	ふりがな氏名 (年齢 性別)	職業	経歴		農業経営の状況				推薦地区	推薦の有無	農業委員への推薦の有無	他の地区への応募	抱負	推薦者		推薦の理由
			年月日	職	営農類型	主要作目	従事日数(日)	営農年数(年)						耕作面積(ha)	名称	
8	しが ひでゆき 志賀 秀行 (69歳 男)	農業	昭和49年 平成28年4月～令和3年3月 平成28年4月～現在 令和3年7月～現在	就農 内沢江下水利組合委員長 そうま土地改良区総代委員 相馬市農地利用最適化推進委員	水稻 米 250 49 1.8	大野	—	—	私は就農後49年間農業に従事し、内沢江下水利組合委員長やそうま土地改良区総代等を務めている経験を活かして、農地の集積・集約化を推進し、相馬市農業の発展に貢献したい。	大野黒木生産組合支部長会 会長 新開 忠幸	農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。 250人/相馬市に在住し農地を有する者	被推薦人は兼業農家として長年農業に従事してきました。その間水利委員長、農地利用最適化推進委員を勤めてきました。直近では数年前の地震により、堤の取水口、水路の破損等において、そうま土地改良区、市の土木課に陳情し、田植え時期に修復完了した経過等もあり、地域の信頼も厚く以上のことから推薦します。				
9	もんま ひでつな 門馬 英綱 (66歳 男)	農業	昭和55年3月～令和3年5月 昭和60年1月 平成29年3月～令和3年3月 令和3年2月～現在 令和3年7月～現在	ふくしま未来農業協同組合 就農 柏崎生産組合組合長 柏崎地区環境保全会会長 相馬市農地利用最適化推進委員	水稻 米 250 38 15	飯豊	—	—	私はJA職員として定年まで勤め、兼業農家として38年水稻を営んできました。水稻の後継者が減少する中、7haから15hまで毎年耕作面積を増やし、耕作放棄地にならないように農業委員会の指導のもとに耕作に協力してきた。農業に希望を抱く後継者が育つように地域農業の促進に寄与していきたい。	飯豊支部長会 会長 小島 良金	農業全般にわたる諸問題に対して一致協力し農業の発展に務める。 7人/飯豊部落の生産組合長	被推薦人は、認定農業者として、長年わたり精力的に展開され、JAふくしま未来の理事を務めるなど、農業発展に尽力されています。又、地域の担い手農家からの人望も厚く、農地集積集約化や耕作放棄地の未然防止など農業委員会業務に貢献できると考えられるため推薦します。				
10	おおた しよいち 太田 松一 (61歳 男)	団体職員 兼農業	平成5年 平成28年3月～現在 平成31年1月～現在 平成31年4月～現在	就農 程田営農改善組合理事 程田農事組合法人理事 程田地区環境保全会役員	水稻 米 250 30 1.5	飯豊	—	—	私は約30年間兼業農家を営んできました。現在、程田地区の集落営農を進めており、今後も地区農業の振興に努めていきたい。	飯豊支部長会 会長 小島 良金	農業全般にわたる諸問題に対して一致協力し農業の発展に務める。 7人/飯豊部落の生産組合長	被推薦人は、地域の農業や農家情報に精通しており、集落営農の代表として活動しています。また、地域の担い手農家からの人望も厚く、農地集積集約化や耕作放棄地の未然防止など農業委員会業務に貢献できると考えられるため推薦します。				
11	ただの てつお 唯野 哲夫 (75歳 男)	農業	昭和48年 平成16年4月～平成24年3月 平成18年3月～平成24年3月 平成30年7月～現在	就農 そうま土地改良区理事 ふくしま未来農業協同組合理事 相馬市農業委員	水稻 米 250 50 70	磯部	—	—	私は農業委員の経験を活用して農地利用を推進したい。	磯部生産組合磯部支部長会 会長 堀内 義幸	農業生産 生産者同志のコミュニケーションの取り組み。 206人/相馬市に在住し、農地を有する者	被推薦人は稲作を精力的に展開され、地域の信任を得ている。また、地域の農家からの人望も厚く、農地集積にも貢献している。				
12	ちえだ ひろみ 千枝 浩美 (63歳 女)	農業	平成元年 令和元年4月～令和5年4月 令和5年4月～現在 令和5年4月～現在 令和5年4月～現在	就農 JAふくしま未来女性部協議会会長 JAふくしま未来女性部本部部长 JAふくしま未来女性部そうま地区本部部长 JAふくしま未来女性部相馬総合支部長	露地野菜 施設野菜 ネギ、トマト、オクラ 200 35 0.3	中村	—	—	日本の食料自給率は38%と低いことが問題視されていますが、農業者が年々減少し高齢化するなど、地域農業は多くの課題を抱えています。このままでは、自給率を上げていくことは困難です。私は推進委員として積極的に関わり、地域農業を活性化させていきたい。	JA女性部相馬総合支部 総合支部長 千枝 浩美	この女性部は農業協同組合と連携し、女性の社会的地位の向上を図り、豊かな明るい地域づくりと、健全な家庭生活の実現を目指します。 160人/ふくしま未来農業協同組合そうま地区相馬中村総合支店及び、中村みなみ支店管内に居住する女性で、この女性部の目的に賛同するもの。	被推薦人は、農業者としてネギを中心に夫婦で農家経営をしております。現在は、JAふくしま未来女性部本部長、同JA女性部そうま地区本部長、同JA女性部相馬総合支部長として幅広く活動しております。また、昨年度までJAふくしま未来女性部協議会の会長として4年間務めており、今までの経験を活かし女性農業者として農業委員会に貢献できるものと考えられるため推薦します。				

※ 「農業委員への推薦の有無」・「他の地区への応募の有無」は有の場合は「○」、無の場合は「—」としています。